

令和5年（2023年）9月5日
子ども・子育て会議資料
地域支えあい推進部地域包括ケア推進課

ヤングケアラー実態調査（子どもの生活についてのアンケート）の実施について

「ヤングケアラー実態調査（子どもの生活についてのアンケート）」について、以下のとおり実施する。

1 調査の目的

ヤングケアラーとは、本来は大人が担うと想定される家事や家族の世話などを日常的に行っている子どものことをいう。区内のヤングケアラーの実態を把握するため調査を実施し、支援体制強化の基礎資料とする。

2 調査概要

（1）調査対象及び件数

- ①区立小学校に在籍する小学校4～6年生の児童 約5,700人
- ②区立中学校に在籍する全生徒 約5,500人
- ③区内に住民登録のある高校生世代 約5,500人

※高校生世代とは、生年月日が2005年4月2日から2008年4月1日の区民

（2）調査期間（予定）

- ①小学生・中学生 令和5年10月
- ②高校生世代 令和5年11月

（3）調査方法

- ①ウェブ回答による選択式と自由記述欄への直接入力。
- ②小学生・中学生は学校で配布されているタブレットを利用する。
- ③高校生世代は調査用URL、二次元コードを記載した依頼文を郵送し、各個人のスマートフォン等から回答する。

3 調査項目（予定）

国が実施した「ヤングケアラーの実態に関する調査研究」の調査項目を基本とし、必要に応じて中野区独自の文言、表現に改める。

- ①個人属性
- ②学校での生活について
- ③家庭での生活について
- ④ヤングケアラーについて ※中学生・高校生世代のみ
- ⑤自由意見

5 スケジュール（予定）

令和5年9月上旬	調査項目の決定
令和5年10月	小・中学生調査の実施
令和5年11月	高校生世代調査の実施
令和5年11月～	集計・分析
令和6年3月下旬	調査報告書の納品